

宮崎大学医学部医の倫理委員会報告について
(平成 28 年 1 月 28 日開催分)

ショートレクチャー

板井委員長より、配付資料に基づき移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律の運用に関する指針(ガイドライン)の一部改正について厚生労働省健康局長から通知があった旨の説明があった。臍帯血を研究に用いる場合は、本法律に則り定められた様式の提出および、倫理委員会の審査などが必要となるが、その対象は「臍帯血供給事業者」に限定されるため、まずは本学が「臍帯血供給事業者」であるかの確認を総務課で行い、今後の対応を検討することとした。

議 題

1) 2015-290 : 超音波ガイド下による手関節ヒアルロン酸注入の臨床効果

研究実施責任者である整形外科 帖佐 悦男 教授に代わり、主任研究者である整形外科 濱田 浩朗 講師から配付資料に基づき、研究の概要について説明があった。

審議の結果、内容及び文言等について修正後、持ち回り審査とすることとした。

2) 2015-279 : 造血器腫瘍とのがん幹細胞に特異的な遺伝子・代謝異常および腫瘍化の検討
(ヒトゲノム・遺伝子解析研究)

研究課題について、研究実施責任者である機能制御学講座腫瘍生化学分野 森下 和広 教授同席の元、主任研究者である機能制御学講座腫瘍生化学分野 齋藤 祐介 講師から配付資料に基づき、研究の概要について説明があった。審議の結果、内容及び文言等について修正後、委員長確認の上承認することとした。

報 告

1) 議事要旨 (H27 年 12 月 21 日開催分)

2) 持ち回り審査結果・終了(中止)報告・ヒトゲノム指針進捗状況報告について

各自確認の上、不明な点等があれば臨床研究支援センターに連絡することとした。

3) その他

板井委員長より 4 月以降、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」が一部法制化される予定という情報提供があった。

以上